

# JFA 第 24 回全日本 O-50 サッカー大会関東地区予選会

## 実施要項

- 目的** 関東地域の 50 歳以上の優秀チームと JFA 第 24 回全日本 O-50 サッカー大会（以下「上位大会」とする。）に出場する関東代表チームを選出すると共に、健康の維持と関東各県との交流を深め、生涯スポーツとしてサッカーの仲間作りを図る。
- 名称** JFA 第 24 回全日本 O-50 サッカー大会関東地区予選会（以下、「本大会」とする）
- 主催** 一般社団法人 関東サッカー協会
- 主管** 一般社団法人 関東サッカー協会シニア委員会  
公益財団法人 東京都サッカー協会 東京都シニアサッカー連盟
- 協賛** 株式会社モルテン / ミズノ株式会社 / コウフ・フィールド株式会社 / 有限会社エル・プランニング  
/ 株式会社 分子生理化学研究所 / 四十雀クラブ東京
- 日程** 開催日：2025 年 4 月 26 日（土）・4 月 27 日（日）  
会場：清瀬内山運動公園 サッカー場  
A 面・C 面  
組合せ：2025 年 3 月 1 日（土） 関東サッカー協会シニア委員会会議にて決定した。  
代表者会議：試合開始前 60 分前に「マッチコーディネーションミーティング」を各会場本部にて実施します。  
各チーム代表者 1 名は、必ず出席のこと。  
※持参する物…メンバー表・ユニフォーム（正副両方）  
※全チーム集めての代表者会議は行わない。  
開会式：実施しない。  
表彰式：優勝・準優勝・3 位を表彰する。
- 参加資格**
  - 2025 年度公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟した単独のチームであること。
  - 選手は、上記に所属する 1976 年（昭和 51 年）4 月 1 日までに生まれた選手であること。
  - 2025 年 4 月 16 日（水）までに公益財団法人日本サッカー協会に登録承認された選手とする。
  - 本大会に出場する選手は、当該チームにて本大会の予選となる都県大会に参加申込していること、但し、上位大会の予選となる都道府県大会に、いずれのチームにも参加申込していない選手も、本大会に登録することが出来る。
  - 本大会に出場する選手は、上位大会の予選（都道府県大会）を通して、他のチームで出場していないこと。但し、当該前年度の都道府県リーグが上位大会の予選を兼ねている場合、これらは本大会の予選とみなさず、当該前年度に該当するリーグに他のチームで登録・出場した選手も、本大会に登録することが出来る。
  - 本項(4)(5)の但し書きに該当する選手の上限は、併せて 3 名とする。
  - 当該前年度（JFA 登録年度）に 49 歳の選手（1975 年 4 月 2 日から 1976 年 4 月 1 日までに生まれた選手）については、本項(6)に定める上限の人数に含めない。

## 8. 参加チームとその数

参加チームは次より選出された 8 チームとする。

- (1) 8 都県の代表チームより各 1 チーム (計 : 8 チーム)

## 9. 大会形式

- (1) 8 チームを 2 グループ (A・B) に分けリーグ戦を行い、各グループで順位を決定する。

順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。

勝点は、勝利 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点とする。

但し、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順位で決定する。

- ① 全試合の得失点差 (= 総得点 - 総失点)

- ② 全試合の総得点

- ③ 当該チーム同士の対戦結果 (勝敗)

- ④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム。

(ア) 警告 1 回 1 ポイント

(イ) 警告 2 回による退場 3 ポイント

(ウ) 退場 1 回 3 ポイント

(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

- ⑤ 抽選 (当該チーム代表者の立会による)

- (2) 順位決定戦 : 各グループで決定した順位同士での決定戦を行い、総合順位を決定する。

- (3) 上記順位により選出された上位 4 チームは、本年 6 月 21 日 (土) ~ 6 月 23 日 (月) に沖縄県にて開催の「JFA 第 24 回全日本 O-50 サッカー大会」への出場権を得る。

優勝 : 関東第 1 代表、準優勝 : 関東第 2 代表、第 3 位 : 関東第 3 代表、第 4 位 : 関東第 4 代表とする。

## 10. 競技規則 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

(2024/2025 新ルール適用)

## 11. 大会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 競技のフィールド

人工芝にて行う。

- (2) ボール

試合球は、試合球は、モルテン社製『ヴァンタッジオ 4900 (品番 : F5N4900)』とする。

- (3) 競技者の数

- ① 競技者の数 : 11 名

- ② 交代要員の数 : 14 名

- ③ 交代の方法 : 再交代を適用する。

(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)

- (4) ベンチ入りできる役員の数 : 5 名以内

- (5) テクニカルエリア : 設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ 1 人の役員が伝えることができる。

## (6) 競技者の用具

### ①ユニフォーム

- a. 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
- b. 本競技会に登録した正・副 2 組のユニホーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- c. 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- e. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
- g. ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- h. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- i. アンダーシャツの色は、シャツの各袖の主たる色と同じ色、またはシャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。同一チームの競技者は、同色のものを着用しなければならない。
- j. アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同色の他、黒色も認める。同一チームの競技者は、同色のものを着用しなければならない。
- k. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

### ②キャプテンアームバンド

チームキャプテンは主催者により認められたアームバンドを着用しなければならない。

## (7) 試合時間

### ① 試合時間

50 分（前後半 25 分）

ハーフタイムのインターバル：原則として 10 分（前半終了から後半開始まで）

### ② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決定しない場合）

予選リーグ：引分けとする。

### ③ アディショナルタイムの表示：行う。

## (8) マッチコーディネーションミーティング：試合開始 60 分前に大会本部にて行う。

各チーム代表者 1 名は、必ず出席のこと。

※持参する物…メンバー表（本部 2 枚、相手チーム用 1 枚、自チーム用 1 枚）・ユニフォーム（正副両方）

使用するメンバー表は事前に P D F にて送付するので参加チームにて 12 部を印刷し持参すること。

## (9) 荒天等不可抗力による中断・中止

- ① 試合開始前および前半途中で試合が中断し再開が不可能となった場合は当該試合を不成立とする。
- ② 前半終了時および後半途中で時に中断となった場合は、前半終了時点のスコアで勝敗を決定する。  
警告、退場についても前半終了時点の結果とする。
- ③ リーグ戦の場合、全チームが予定試合数の 50% 以上を消化で大会成立とする。

- ④ チームによって消化した試合数が異なる場合は勝率方式（勝点/試合数、得失点/試合数、総得点/試合数）とする。

(10) その他

- ① 第 4 の審判員の任命：行う。
- ② 試合中の選手の交代は、その都度第 4 審判員に口頭で伝え確認して交代する。  
（交代用紙は使用しない。）
- ③ 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。
- ④ 眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。
- ⑤ チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって、  
左側…対戦表の左（上）に記載されているチーム  
右側…対戦表の右（下）に記載されているチーム

12. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は東京都シニアサッカー連盟の委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に 警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 大会参加申込

- (1) 1 チームあたり 35 名（役員 10 名、選手 25 名）を最大とする。選手の内 2 名以上はゴールキーパーを参加申込時に記載すること。
- (2) 参加チームは、公益財団法人日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。
- (3) 申込期限：2025 年 4 月 3 日（木）～4 月 16 日（水） 18：00
- (4) 変更期間は設けない。

14. 参加料

1 チーム 50,000 円とし、2025 年 4 月 3 日（木）～4 月 16 日（水）の期間内に下記指定口座に振り込むこととする。なお、振込人名義に必ず「チーム名」、「都県名」を明記して振り込むこと。

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

## 16. プログラム

大会プログラムは、申込期間終了後参加チームへデータ配信する。

当日、各チームへプログラムを5部配布する。

## 17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として、応急処置のみを行うものとする。

## 18. その他

(1) 大会要項に規定されていない事項については、一般社団法人 関東サッカー協会シニア委員会において協議の上決定する。

※ ホームページ掲載にあたり、項目を一部省略しております。